

令和元年度 釧路市地区の巻

事務局 釧路市立湖畔小学校

釧路市小学校長会は、市内26校（併置校1校）の校長で組織されている。

今年度は、転入4名、新採用4名の8名が新会員となり、4月12日に総会を開催し、活動方針や予算を決定するとともに新年度役員を選出した。

I 本年度の活動方針

本会は、発足以来、校長のリーダーシップを高めるために、職能向上に努めるとともに教育環境の整備に努め、釧路市の義務教育を振興することを目的に活動してきた。今年度も本会は「釧路市教育推進基本計画」や「教育行政方針」に示されている「生きる力をはぐくむ学校教育の推進」「育ちと学びを支える教育環境の充実」

「新たな学びを創る生涯学習の推進」を具現化するために校長相互が強い連帯意識をもち、関係機関との密接な連携のもとで今日的な諸課題に積極的に取り組む。また、子どもの視線に立った責任ある教育活動を推進するために、常に現状を把握し、新たな情報を共有し、より確実に創意ある学校経営が図れるよう、何事にも誠意をもって対応していきたい。そして「人としての学び、育つ」姿勢を大切に、組織の一員としての運営に心掛け、自らの使命と責任を自覚し、他から信頼される教育の創造に努める。このため活動方針として次の9点を打ち出す。

- ①「命の尊さ」について強く打ち出し、危機管理意識の醸成、及び危機管理の対応に積極的に取り組む。
- ②「生きる力」を培う教育課程の編制・実施・評価・改善と適切な管理運営に努め、教育局・市教委と連携を密にしながら学校経営の改善・充実を図る。
- ③サービス管理の適正化で秩序ある学校運営を推進する。
- ④自校の最高責任者という自覚・責任をも



【釧路市春採公園を歩くシカの親子】

ち自らの研鑽と教職員の資質・能力を高める工夫や意識改革に努め、これからの時代の学校の在り方に迫る強い意思と気概をもつ。

- ⑤「開かれた学校」や「特色ある学校」、そして制度改革に具体的な対応ができる校長として、必要な職能及び専門性を高める研修を組織的に推進する。
- ⑥組織としての関わりを大切にし、会員相互の情報共有を深め『一枚岩』の姿勢で取り組む。
- ⑦道小との連携を深めながら独自性を発揮し、効果的な組織運営に努める。
- ⑧中学校長会、教育局、市教委、釧路校長会並びに関係機関との連携を密にして環境・条件の整備促進に努める。
- ⑨校長会としての地位の確立と主体性を高め、職能組織としての力量の充実と会員相互の結束強化及び親睦を図る。

II 活動の重点

1 学校経営

- ①「釧路市教育行政方針」や地域の特性を基盤とした創意ある学校経営
- ②生きる力の育成を目指した教育課程
- ③学校評価を有効活用し信頼される学校づくりの推進
- ④確かな学力の定着・道德教育・健康教育・体育活動・食育等の充実
- ⑤ボランティア等の有効活用
- ⑥各種検査・児童理解による生徒指導

- ⑦学校経営参画・改善への意識啓発
- ⑧幼保小中高の連携強化
- ⑨ゆとりある教育課程の実現に向けた
小中学校合同協議

2 研修

- ①計画的・継続的な研修の充実
- ②職能向上のための研修企画と開催
- ③全道・全国大会への積極的な参加と環流
- ④専門機関や関係機関との連携
- ⑤学校経営研究等の内容充実

3 組織運営

- ①法制問題の調査研究
- ②後継者育成・職能向上の研修会
- ③相互理解と連携を深める広報活動
- ④危機管理や安全対策への適切な対応
- ⑤組織改革の継続
- ⑥特支にかかわる交流と課題の把握
- ⑦各種制度改革にかかわる交流と課題把握

4 教育条件

- ①行政機関との連携強化 他

5 厚生

- ①会員の福利厚生の充実 他

Ⅲ 各部の活動方針

1 経営部

「今日的な教育課題に主体的に対応できるよう学校経営上の諸課題等について協議・情報交流をすることにより校長としての資質向上を図る。」

- ①法制研修の推進
- ②学校の危機管理対策
- ③生徒指導上の諸問題への対応
- ④地区教育経営研究会の開催
- ⑤情報提供・交流の充実

2 研修部

「校長の職能向上を図るため組織的研修に努める。」

- ①第63回「釧路市学校経営研究協議会」を釧路市中学校長会と連携して開催
- ②道小研究大会胆振・苫小牧大会の参加
- ③釧路市中学校長会と連携した合同研修会

の開催

- ④地域ブロック研修の企画・運営
- ⑤研修に関する調査研究と資料提供
- ⑥後継者育成・職能向上研修会の開催

3 情報部

「会員相互の連携を深める広報活動を推進し、組織の強化や活動の効率化に努める。」

- ①会誌「潮流」の発行
- ②道小関係の執筆依頼
- ③通信、月刊誌の手配・回覧・配付

4 対策部

「教育上の諸問題を把握し、情報の交流、関係機関との連携を深め、教育条件の改善や組織強化に努める。また、会員相互の連帯・統一を図るよう親睦を深めることに努める。」

- ①関係機関への「要望書」策定
- ②道小との連携・調査への対応
- ③厚生親睦に関する企画・運営

5 特別委員会

「今日的諸課題について実態を把握し現状分析をするとともに、その問題点や課題に対応する。」

- ①小中連携研修の推進
- ②プログラミング教育の研修
- ③小中合同働き方改革研修の推進
- ④土曜活動日について（継続）
- ⑤今日的課題について情報交流

Ⅳ 役員

会 長	塩住 啓介（中央小）
副 会 長	鈴木 美恵（昭和小）
事 務 局 長	中嶋 治代（湖畔小）
会 計	鳴海 厚（大楽毛小）
経 営 部 長	濟藤 和彦（共栄小）
研 修 部 長	藤島 稔弘（東雲小）
情 報 部 長	本川 敬一（鳥取小）
対 策 部 長	佐々木 豊（美原小）
特 別 委 員 長	鈴木 紳一（鳥西小）